

《 会計課 令和2年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

会計管理者 北相模 政和

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

会計規則等に基づく適正な会計処理を確保するため、書類審査や会計事務研修会等を通じて指導を行い、正確な出納事務の執行に努めます。令和3年1月から、会計事務のうち支払手続きに関する業務を民間委託へ切り替え、職員の業務量の軽減を図ります。

【重点事項】

令和3年1月から会計事務の一部を民間委託へ切り替えます。また、委託開始までに派遣期間を設け、業務引き継ぎ運用マニュアルを作成する等の準備を進めます。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

【見 積】令和2年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和2年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
会計課	42,009	42,009	
合 計	42,009	42,009	

【前年度】令和元年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
会計課	25,869	25,869	
合 計	25,869	25,869	

【増 減】(【見積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
会計課	16,140	16,140	○会計事務の一部をアウトソーシングすることによる委託費の増 ●印刷製本費のうち手書き納付書払い廃止に伴う4枚複写ハガキ納付書印刷不要による減
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
	0	0	
合 計	16,140	16,140	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要
会計事務審査等業務委託事業	17,180	17,180		公金の支払手続きに関する支出関係調書の審査業務を中心に、会計事務の一部を民間委託に切り替えて、職員の業務量の軽減を図ります。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
会計課	11,245	11,244	1			0	【枠外要求 17,180千円】 会計事務の一部をアウトソーシングすることによる委託費の増
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
			0			0	
合 計	11,245	11,244	1	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

会計事務の一部を民間事業者へ委託することで、業務量の削減と、事務の効率化を図ります。